



今月の言葉・・・2021年7月21日

今月の言葉を書き続けてきた理由

ヒロ薬品の社員数がまだ20名にもいかない頃、一筆箋に一人一人の顔を思い浮かべながらひと月の間に交わした話や仕事で印象に残った事を書き連ねていたのが事の発症です。給与明細をお渡しする前日に外の仕事で遅くなる時には、出先で宿題をする様な場面も何度もありました。普段あまり話が出来ない方とのコミュニケーションの方法のひとつでした。有難い事に、事業所が一つ二つと増えるごとに社員数も増え、また登録ヘルパーさんにも会社の理念や大切にしたい事を共有するには手書きでは間に合わなくなった事、ある企業様へ訪問させて頂いた際に、毎月社長さんから社員さんに宛てたメッセージが壁に貼られている事を知って『そうだ！私は直接お渡ししよう！！』と言う事を名古屋で決めたのでした。

そして勝手に給与明細に入れ始めたのですが、ある時お渡しした明細を直ぐに開封し、私の文章を読み始めた方を目の当たりにした時、また社員面談の際に、『社長のお手紙を読んで、もう一度本を読みかえして勉強しています』と話して下さった方がいましたがとても嬉しかったです。

時は流れ、紙からデータの時代になりました。ヒロ薬品でもいよいよ給与明細や源泉徴収票をデータで確認していただく事となりました。

よって、皆さんの給与明細の袋に勝手に入れているメッセージはこの形では一応終了という事になります。人様に読んで頂く、思いを文字に変える作業を継続的に行う為には下調べを始め、そこにわたくしのお意思を乗せる事が必須ですので、まずは自分自身がピンとくる言葉に出会う必要がありました。その意味では色々なジャンルの本を読んだり、メルマガの文章をコピーしたり勉強会や講演会で印象に残った言葉や例え話をノートにメモしたりと、日頃からの情報収集は自分自身にとっても大変有意義なものでした。皆さんに一通ずつお渡しするのはこれが最後ですが、発信は別の形で続けていくつもりです。それはHPかも知れませんが、『あっとほ～む☆たいむす』での連載になるかも知れません。

とにかく、ヒロ薬品のあるべき姿、社員一人ひとりの皆さんが文章の端っこだけでも読んで、何かを考えるきっかけが出来たり、やってみようかな？と行動の変化を起して下されば本望です。

昨年から続く新型コロナの感染拡大によって、コミュニケーションの取り方、人との距離感の保ち方など、そもそもの価値観が問われていると思います。何が大事なことなのかを今一度考えて良かれと思う方法で皆さんとの交流を大切にしていきたいと思っています。長きにわたり、読んで下さり有難うございました。感謝♡

古谷良子